

健診受診者に聞きました



健診を受けて安心を——

佐久間 朝男さん (第12)

安心して老後を過ごすためにも、毎年欠かさず受診しています。健診結果で気になるところがあれば、すぐにかかりつけの医師や専門医に診てもらっているので、ありがたいです。

大切な人が笑顔でいてくれる
そんな毎日の幸せは
健康によってつくられています



良いきっかけになりました——

鈴木 望さん (滝山)

受付から健診終了まで、待ち時間も少なくスムーズで良かったです。今回初めて健診を受けて、自分の健康を見直すきっかけになりました。来年もぜひ受診したいと思います。



【令和5年度国見町「秋の追加検診」のお知らせ】

- 6月の総合検診を受けていない方を対象に（特定健診・後期高齢者健診・各種がん検診等）を実施します。
- 検診は電話による完全予約制です。

1. 日程 11月18日(土)
2. 会場 東部高齢者等活性化センター
3. 予約方法
 - 予約受付期間 10月25日(金)から11月1日(金) 午前9時から午後5時 ※10月29日(日)は受付休み
 - 予約専用番号 ☎ 050-3647-9575
 - ※詳しくは、20ページをご覧ください。
 - ※病院で受ける子宮頸がん・乳がん検診を希望の方は保健係に問い合わせください。



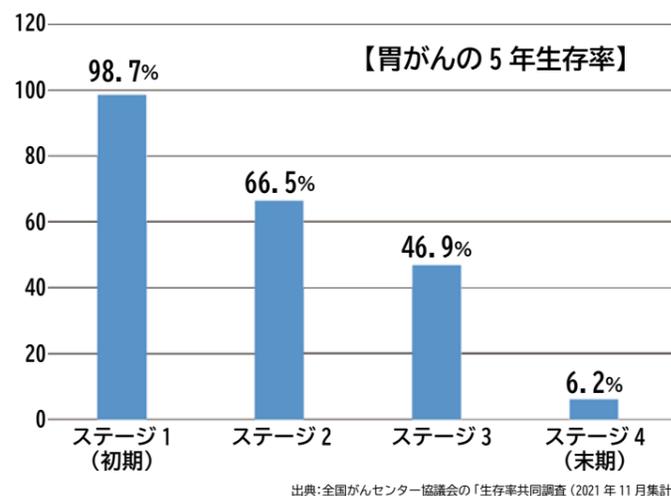
☎ほけん課保健係 ☎ 585-2783

あのとき受けておいてよかった、と思えるように——

「町の総合健診で乳がん検診をやってくれたようになったから、10年ぶりに受けてみたよ」
ある町民の方からいただいた言葉。
きっかけがないとなかなか一歩踏み出せない健診。
「まだいいっか…」と先送りにすると取り返しのつかないことにもなりかねません。
後悔を少しでも無くし、「あのとき受けておいてよかった」という安心をより多くの人が感じることができるよう。
自分のため、大切な人のために健やかな日々を過ごせるよう、「健診」について考えてみませんか。

がんの発見は早く、幸せを長く

6月に行った国見町のがん検診の受診率は、大腸がん検診 32.5%、肺がん検診 37.2%ですが、胃がん検診の受診率は 14.1%と低い状況でした。



がんが周囲に広がる前の早い段階で発見・治療できれば、治る可能性が高まります。
がんが「見つかること」が怖いのではなく、「知らないまま」が怖いこと。あなたの体と生活を守るため、症状がない段階で定期的に検診を受けましょう。

Q. 健診結果の見方が分からないんだけど…

A. 町保健師が健康相談に応じています
お気軽にご相談ください！



Q. 健診って時間がかかるんでしょう？

A. 電話での完全予約制なので、待ち時間はほとんどありません。受ける項目にもよりますが、だいたい1時間半で終了します。

Q. 胃がん検診って苦しいんじゃない？

A. バリウム検査は約5分、胃カメラ検査は約15分で終わります。胃カメラは苦痛軽減のため、事前に麻酔をしたり、鼻から挿入する内視鏡もあります。

最近ではスコープが「より細く」進化しています



Q. 自覚症状ないし、受けなくていいよね？

A. 初期のがんや生活習慣病は自覚症状がないうちに体をむしばんでいきます。健診を受けて早期発見することが大切です！

健診のすすめ

これまで多くの健診に携わってきた公立藤田総合病院健康管理センター長の木暮敦子先生に、健診の重要性について話を聞きました。

定期健診は、病気を早期発見し早期治療につなげること、高血圧や脂質異常症(高コレステロール血症)、糖尿病、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病を未然に防ぐことを目的に行われています。生活習慣病は、自覚症状がないことがほとんどで、症状が出現したときには、既に病気が進んでいることも多く見受けられます。今は異常がなくとも、将来どのような病気にかかる危険性があるかを予測し、原因となる食事や運動などの生活習慣を変えることで、さまざまな病気を予防することが可能です。

また、保健師による生活指導を受けたり、必要に応じてお薬による治療を行うことで、重症化したり大きな合併症が出る前に病気を抑え込み、健康寿命を伸ばせることが証明されています。

この機会に町の健診を積極的に利用し、自分の体の状態を把握しておきましょう。

